

日本臨床検査自動化学会医療情報委員会
平成 31 年度第 1 回委員会 議事録

1. 日時：平成 31 年 4 月 26 日（金） 14 時 55 分 ～ 15 時 40 分
2. 場所：ホテルライフオーソ札幌 4F レガート
(北海道札幌市中央区南 10 条西 1 丁目 中島公園前)
3. 出席者：和田、前田、萩原、下坂、山田、油野、田中、長原 (敬称略)
欠席者：片岡、中島、本田、畑中、真鍋、清水、瀬戸山、湯地 (敬称略)
陪席者：康理事長
4. 配布資料
資料 1：前回議事録
資料 2：日本臨床検査自動化学会 50 周年記念誌原稿
資料 3：第 51 回大会技術セミナー 企画案
資料 4：日本臨床検査自動化学会会誌補冊章立て試案
資料 5：医療情報委員会委員名簿
5. 議事：
 - 1) 前回議事録の確認 (資料 1)
和田委員長より、資料 1 に基づき前回の会議内容に関して説明があった。その後、委員へ発言を求めたが意見はなかった。
 - 2) 報告事項
 - (1) 日本臨床検査自動化学会 50 周年記念誌について (資料 2)
和田委員長より、資料 2 に基づき 50 周年記念誌に向けた本委員会に関する原稿について説明があった。その後、委員へ追記、修正について発言を求めたが意見はなかった。
 - (2) 各ワーキンググループの活動状況報告
長原副委員長より、各ワーキンググループの活動報告について今回の会議に挙げる事項はない旨の説明があった。
 - (3) その他
和田委員長より学術委員長会議について、以下の報告あった。
 - ① 生理検査委員会、国際委員会が発足した。
 - ② 科学技術委員会、遺伝子プロテオミクス技術委員会および POC 委員会の委員長

が交代した。

③ 宮地大会長より第 51 回大会のプログラムについて報告があった。

3) 審議事項

(1) 第 51 回大会技術セミナーの企画について (資料 3)

和田委員長より、資料 3 に基づき第 1 回医療情報技術セミナーの内容に関して説明があった。長原副委員長より、瀬戸山委員と相談の結果、実践形式の“R を用いたデータ解析”をテーマとした技術セミナーとした旨の補足説明があった。

また、以下の発言があった。

- ・萩原委員より参加者を多く集めるために、セミナー内容を概説するような文言、情報処理に関する知識がなくても興味があれば参加可能である点を追加するなどの工夫が必要との意見があった。
- ・康理事長より具体的なイメージが湧くような利用例を提示してはどうかと意見があった。
- ・山田委員より、学会参加者であれば誰でも参加可能かとの質問があり、技術セミナーの参加は第 51 回大会の参加登録が前提であることが確認された。

議論の結果、本セミナーに参加する事でどういったことに役立つかの事例やより具体的なセミナーの内容説明、初学者でも参加可能である点などを盛り込むことが決定した。

また、医療情報技師更新ポイントを配布予定である点、ノートパソコン持参での当日参加も可能とする点、テーブル・電源付きの会場とすることが確認された。

(2) 日本臨床検査自動化学会会誌補冊の発行について (資料 4)

和田委員長より、資料 4 に基づき本委員会で発行予定の補冊に関して説明があった。また、執筆者に関して検討され資料 4 のとおり、満場一致で承認された。

本補冊の執筆に関してページの上限はなく、内容については現場で役に立つものとする事が確認された。

なお、原稿の締め切りは 2019 年 7 月 21 日とし、問い合わせは長原事務局長とする。

(3) その他

和田委員長より、その他の審議事項について委員へ提案を求めたが、提案はなかった。

4) その他

(1) 医療情報委員会委員名簿について (資料 5)

事務局送付用のものを資料 5 とし、委員同士の連絡を目的として肩書、連絡先（メールアドレス、電話番号等）を追記したのも用意することとなった。

(2) 医用画像情報専門技師共同認定育成機構について

長原副委員長より、資料6に基づき医用画像情報専門技師共同認定育成機構に関して説明があった。

(3) 次回開催予定について

日本臨床検査自動化学会第51回大会開催時

日時：2019年10月3日（木）16:00～17:30（予定）

場所：パシフィコ横浜

以上